

Course number		U-LAS25 20002 SO48						
Course title (and course title in English)		イタリア語II A (演習) I2201,I2202 Italian IIA		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Letters Program-Specific Foreign Language Associate Professor,Marco Daniele LIMONGELLI		
Group	Languages			Field(Classification)				
Language of instruction	Italian			Old group	Group C		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters	2024 ・ First semester		
Days and periods	Fri.4/Fri.5		Target year	2nd year students or above		Eligible students	For all majors	
[Overview and purpose of the course]								
会話および文章によるイタリア語コミュニケーション能力の修得が目的となります。クラスでの使用言語はイタリア語に限定されます。								
[Course objectives]								
<p>イタリア語を用いて、文化圏を異にするイタリア人と、現代イタリア社会の様々な問題について議論するコミュニケーション能力をつちかうことが目標となります。旅行・短期の滞在等において必要となる会話能力に加えて、イタリア社会でしばしば議論される移民問題や政治、宗教などのテーマについて自分の意見のある程度表明できるようになることを目指します。</p> <p>この目標に到達するためには、正確な語彙力と文法知識をベースに、理解しやすいながらもある程度複雑な構成をもつ文をつくることが求められます。また会話能力のみならず一定の文章力も要求されます。</p>								
[Course schedule and contents]								
<p>この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行います。</p> <p>授業においてはイタリア語Iで学んだ文法の知識を応用しながら、学生間でロール・プレイングなどを行ないつつ表現力を養成します。また受講生のコミュニケーション能力に応じて、視聴覚教材なども使用する予定です。</p> <p>授業の性質上、宿題をきちんとこなして出席することが極めて重要になります。</p> <p>初回 ガイダンス 第2回から第14回 ロール・プレイングなどを用いたコミュニケーション能力の養成</p>								
[Course requirements]								
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".								
[Evaluation methods and policy]								
成績評価に当たっては宿題を含む平常点によって判断します。成績評価基準の詳細については、授業中に説明します。								

Continue to イタリア語II A (演習) I2201,I2202(2)								

イタリア語II A (演習) I2201,I2202(2)

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

宿題をこなすことが予習・復習となります。積極的に取り組みましょう。

[Other information (office hours, etc.)]